

令和 7 年 2 月 18 日

市政記者クラブ 様

西区区政部企画経理課

担当：栞原、川崎

TEL：523-4641



名古屋文理大学
名古屋文理大学短期大学部



西 区 役 所

名古屋文理大学・名古屋文理大学短期大学部と 西区が包括連携協定を締結します！

西区では、平成 26 年 10 月 29 日に名古屋文理大学短期大学部と包括連携協定を締結し、これまで様々な事業を行ってきました。

この度、協定締結後 10 年が経過したことを機に、更に幅広い分野での連携を図るため、同じ名古屋文理グループである名古屋文理大学も加えた新たな包括連携協定を締結することとなりました。

つきましては、下記のとおり締結式を行いますので、ぜひ取材いただきますようお願いいたします。

記

1 日時・場所

令和 7 年 2 月 26 日（水） 午前 11 時 00 分～
西区役所 3 階 第 1 会議室

2 当日の流れ

協定書の取り交わし（写真撮影）、質疑応答等

3 締結者

名古屋文理大学／名古屋文理大学短期大学部
学長 景山 節（かげやま たかし）
西 区
区長 高岡 豊彦（たかおか とよひこ）



西区キャラクター
「ぷりむらん」

（裏面へ続く）

【参考：これまでの名古屋文理大学短期大学部と西区の連携について】

- ・平成 20 年～ 短期大学部教員による栄養や健康をテーマにした連携講座や親子菓子教室の開催
- ・平成 23 年 10 月 西区民おまつり広場で学生による「マジパン教室」の開始
- ・平成 26 年 10 月 29 日 包括連携協定締結
- ・平成 27 年 8 月～ 「サバメシ^{*}」メニューの開発（平成 30 年 3 月冊子発行）
- ・平成 27 年 10 月～ 西区民おまつり広場で学生によるボランティア協力の開始
- ・平成 28 年～ 「食の大使」次世代育成事業の開始
- ・平成 30 年～ 短期大学部授業への西区職員の派遣開始

※サバメシ（＝サバイバルメシ）：大きな災害が発生して、ライフラインが途絶えたときに家庭にある食材を活用して生き抜いていく（サバイブ＝survive）ための食事

●西区民おまつり広場への参画

学生が地域社会への関わり方等を学ぶ場として、西区民おまつり広場で「マジパン教室」のブース出展や、まつりの運営補助等を行っています。



●「食の大使」次世代育成事業

名古屋文理大学短期大学部の学生を「食の大使」として、区内の高校生を対象に、栄養バランスについての講話や調理実習を行っています。



【参考：名古屋文理大学について】

昭和 31 年に創立者滝川一益先生が名古屋市西区に財団法人食糧科学研究所名古屋栄養専門学院（栄養士養成施設）を開設。その後同地に、昭和 41 年学校法人滝川学園名古屋栄養短期大学を開学（のち昭和 63 年に名古屋文理短期大学、平成 17 年に名古屋文理大学短期大学部へ校名変更）、平成 11 年には稲沢市に名古屋文理大学（情報メディア学部、健康生活学部）を開学する。

現在、学校法人滝川学園の学生数は 1,084 名（令和 6 年 5 月 1 日現在）。